

FuLL by 国際大学 GLOCOM

第2回オンライン研究会

PLAY・SHARE・CONTRIBUTE

家庭と社会で 展開する デジタル・シティズンシップ



Future Learning Lab



ネットの普及に伴ってフェイクニュース（偽・誤情報）の社会的影響の大きさが懸念されるようになり、世界的には、これら知識を含む全世代のICTリテラシー向上が求められています。我が国では、1人1台の学習者端末整備を目的としたGIGAスクール構想の普及により、もっぱら就学児童生徒を対象とした情報モラル教育から、より自律と実際的な問題解決を目的とするデジタル・シティズンシップの幅広い世代への普及が試行されています。

このような動きのなか、総務省では、セカンド・ターゲットとしての子育て保護者層（ファースト・ターゲットは青少年層）を対象とした学習プログラムを作成し、教材公開と公立図書館での実証を行いました。では、保護者・家庭を起点として社会にデジタル・シティズンシップを広めるには、どのようなアプローチと課題があるのか、考える機会にしたいと思います。

2023.7.6 (THU)

19:00 ~ 20:30

招待制・オンライン（Zoomウェビナー）開催

ご参加対象者：

- ①学校教職員 / ②官公庁／自治体関係者
- ③教育研究者・学生 / ④FuLL会員企業

参加お申込みはこちらから↓→



本イベントは招待・事前登録制です。
参加登録の際は【参加コード】を
あわせて送信ください。

<https://www.glocom.ac.jp/events/information/8879>

本状をお持ちの方専用【参加コード】

【full20230706C】

● 登壇者 ●

発表①

赤間 圭祐

総務省

情報流通行政局

情報流通振興課

情報活用支援室長



発表②

豊福 晋平

国際大学 GLOCOM

主幹研究員 / 准教授

FuLL 研究主査



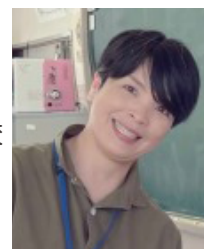
コメンテーター

宮澤 優子

高森町立高森北小学校

高森町子ども読書

支援センター 司書



FuLL (Future Learning Lab) の詳細は裏面をご覧ください。

● 登壇者プロフィール ●



発表①

赤間 圭祐

総務省
情報流行政局
情報流通振興課
情報活用支援室長



発表②

豊福 晋平

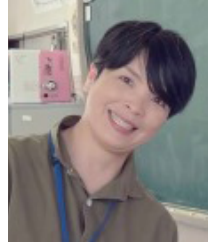
国際大学 GLOCOM
主幹研究員 / 准教授
FuLL 研究主査



コメンテーター

宮澤 優子

高森町立高森北小学校
高森町子ども読書
支援センター 司書



2003年(平成15年)文部科学省入省。これまで、学校における安全・保健・教育の推進、教科書制度の運用、学校施設の防災対策などに従事。高知県教育委員会への出向等を経て、2021年(令和3年)7月より現職。総務省の立場から教育情報化やICTリテラシー向上に取り組む。

横浜国立大学大学院教育学研究科修了、東京工業大学大学院総合理工学研究科博士課程中退。専門は学校教育心理学・教育工学・学校経営。主なプロジェクトに、全日本小学校ホームページ大賞(J-KIDS大賞)企画運営(2003-2013)、文部科学省・学校の第三者評価の評価手法等に関する調査研究(2008)、文部科学省・緊急スクールカウンセラー等派遣事業・東日本大震災被災地の学校広報支援(2011-2021)、総務省「青少年のインターネット・リテラシー指標改善に関する調査研究及び実態調査検討委員会」委員など歴任。日本デジタル・シティズンシップ教育研究会(JDiCE)共同代表理事。

長野県高森町立高森北小学校・高森町子ども読書支援センター司書。公共図書館司書を経て、2008年より学校司書。学校司書および校内ICT担当として、図書館の情報センター・学習センター・読書センター機能とGIGAスクールをつなぐ。子どもたちの日常の学びに、学校図書館とGIGAスクールで何ができるのか日々挑戦中。Google認定教育者Lev.2。GEG Minami Shinshu 共同リーダー。



FuLL (Future Learning Lab) は、国際大学 GLOCOM が 2022 年10月に設立した ” デジタルと学びの明日を展望する ” 研究活動プラットフォームです。

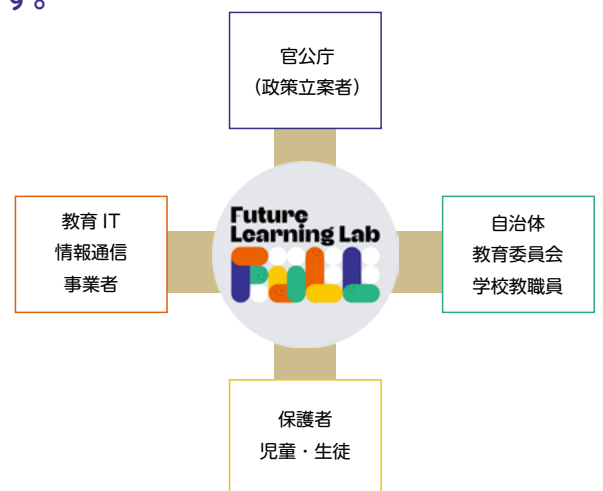
国際大学 GLOCOM では、創立から 30 年にわたり「教育の情報化」を研究領域としてきました。そして、GIGA スクール構想によってその実現が本格化するなか、この先の展開を産官学民で「デジタルと学びの明日を展望する」ための新たなプラットフォームとしての研究会を設立しました。FuLL では、研究会開催のほか、オリジナル教材開発、教材実証・授業支援を研究プログラムの柱に、研究者、教育者、企業、政策立案者がそれぞれの課題や成功事例を持ち寄り、多様な研究テーマが自然と生まれて深化していくようなコミュニティの形成を目指しています。

FuLL の活動プログラム

研究会の開催

教材開発
プロジェクト

教材実証・
授業活用支援



FuLL の活動詳細はウェブサイトでご覧いただけます
<https://www.glocom.ac.jp/activities/project/8411>

FuLL (Future Learning lab) 事務局

(国際大学グローバル・コミュニケーション・センター内)

〒106-0032 東京都港区六本木 6-15-21 ハークス六本木ビル 2 階

FuLL の活動・会員制度に関するお問い合わせ：

✉ full@glocom.ac.jp (担当：宮崎・小林)